

公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	子ども発達支援センター オリーブ園		
○保護者評価実施期間	令和8年1月19日		～ 令和8年2月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	133	(回答者数) 35
○従業者評価実施期間	令和8年1月19日		～ 令和8年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・施設には、言語聴覚士、保育士、作業療法士が所属している。お子さんの状況や支援について多角的な視点を得ることができる。	・職員間で連携を取り合い、支援にあたっている。	・外部の専門機関や医療機関、学校等との連携をさらに増やし、お子さんについて情報交換や情報共有の機会を増やしていく。
2	・親の会があることで、保護者間の交流やOB会の開催等ができています。参加してくださっている保護者の方からは好評をいただいている。	・役員を決め、主に担当職員と連携をとりながら、行事への参加や物品購入等の活動を行なっている。 ・親の会をOB会を年に1回は開催し、交流を図っている。 ・共働きの家庭が多いこと、通園中の幼稚園等でもPTA活動があること、町内での役員があること等の理由から、引き受けてくださる方が少ないのが現状であるため、会報等のコピーや配布といった施設内での作業は可能な限り、職員が引き受けるようにしている。	・親の会の活動内容に興味を持っていただけるよう、積極的に活動を紹介し、役員の役割や経験者の意見等も広めていく。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・基準に則った人員配置はしているものの、ゆとりを持った体制での支援は現状では難しい。	・女性の職員が多く、結婚や出産で退職や休業に入ることは止むを得ない。	・期間が限られた休業であれば在籍している職員でカバーできることもあるが、退職した職員分のマンパワーはどうしても足りないと感じる。今現在の職員の業務の負担が大きくなりすぎる前に職員の増加を検討していく必要がある。 ・専門職のため、養成校や実習生等、つながりを多く持ち続けていく必要がある。
2	・業務時間内に全ての業務を終えることが難しく、職員の負担が大きい場合がある。	・支援を希望されているお子さんへは必要とされる支援の提供を行ないたいという施設としての思いと、業務量のバランスがうまくとれていない。	・人員の確保を検討しながら、支援員のライフワークバランスにも配慮していく必要がある。
3	・研修や講習等への参加の確保が難しいことがある。	・グループ支援にあたっている職員は調整が可能な場合が多いが、個別支援の場合は振替の時間の確保が難しい。 ・家庭環境から県外への複数日の研修への参加が難しい時がある。	・振替の時間の調整ができるような支援体制を作る。 ・研修等のお知らせは早めに周知し、調整が可能な場合は参加を協議する。 ・オンライン研修の情報もより周知していく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名

子ども発達支援センター オリーブ園

公表日

利用児童数

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	33	2		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	28	5	1	1
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	32	3		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	33	2		
	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	31	2	1	1

適切な支援の提供	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	30	1	1	3
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	31	3		1
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	30	2		3
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	30	3	1	1
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	31	2		2
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	24	6	2	3
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	31	1	3	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	34	1		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	33			2

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	31	3	1	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	28	5	2	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	33	2		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	26	6		3
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	28	4	1	2
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	32	3		

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	25	4	1	5
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	33	2		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	27	3		5
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	21	5		9
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	29	3	1	2
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	26	5		4
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	32	3		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	31	4		
	29	事業所の支援に満足していますか。	33	1	1	

(別紙4)

令和8年3月1日

133名

回収数

35

ご意見	ご意見を踏まえた対応
<p>・もっと広くてもいい。 ・現在の人数であれば大きな支障はありませんが、人数が増えた場合、保護者が待機、過ごすペースがやや限られると感ずることがあります。</p>	<p>・部屋の大きさが原因で活動に支障が出ないよう、活動場所や方法の工夫もしていきたいと思ひます。</p>
<p>・もっと増やしてほしい。 ・現時点で大きな問題を感じた場面は多くありませんが、今後1クラス10名程度になる場合を想定すると、職員3名体制では対応が難しいのではないかと感ずます。</p>	<p>・職員は言語聴覚士や保育士等の資格を有しており、人員基準配置に則って配置しておひます。それぞれの専門性をより高めながら保護者の方が不安にならないように対応させていただきます。</p>
<p>・一応、お耳の検査は、みんなに入所する時にさせていただくと安心する気がします。</p>	<p>・基本相談では、発達質問紙検査と聴力検査を原則としておひますが、お子さんの遊びの様子や他の人への関心・関わり方、中耳炎の有無、新生児聴覚スクリーニングの結果等から検査の追加や実施の時期をずらすこともあります。ご家族への丁寧な説明を行ってまいります。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・支援プログラムはホームページにて公表しておりますので、ご覧ください。
<ul style="list-style-type: none"> ・全体として手厚い支援を受けており、それぞれの支援が連携しながら結果的に形を作っていると感じていますが、項目ごとの整理については判断が難しいためです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画の説明の際に、よりわかりやすくお伝えできるようにいたします。
	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援における療育グループ（こぼと組）ではグリーンローズ保育園、ルーテル愛児幼稚園の園児と交流する機会を設けることができました。 ・ご家族からの要望をお聞きして、必要に応じて文書や電話等による情報交換、保育所等訪問支援を行なっております。
<ul style="list-style-type: none"> ・もう少し詳しく教えていただきたかった（細かく） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族が不安にならないような説明を心がけてまいります。

<p>・できていることと、できていないことの説明がもう少し欲しい。</p>	<p>・グループ支援時には、必要に応じて面談時間を設定しておりますので、ご協力をお願いいたします。また、設定された時間以外でも、対応させていただきますので、お気軽にお声がけください。お子さんの様子や成長について、ご家族の気持ちに寄り添いながら、一緒に考えてまいります。</p>
<p>・3ヶ月に一度くらいはした方がいいと思います。通常のこども園のペースではさんだ方がいいと思う。</p>	
<p>・とても良い。 ・きょうだいも参加できるイベントがあるのが嬉しい。</p>	<p>・今年度、親の会ではキャンプや学校見学、OB交流会を行いました。平日の交流会での託児（未就園児）は職員数に限りがあるため細かな検討が必要ですが、少しでも保護者の方々に参加していただき、有意義と感じていただけるような企画と一緒に考えていきたいと思えます。きょうだい同士の交流の機会を改めて設定することはまだ難しい状況ですが、検討していきたいと思えます。これからもご家族で楽しめるような行事を考えてまいります。</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・スケジュール、アンケートはスマホでも良さそう。 ・発信されている情報に関して、プリントでの確認をメインとしているので、自ら収集はしていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・書面でお知らせする事柄もありますが、今後は、現在導入しているHUGのシステムも活用していく予定です。
<ul style="list-style-type: none"> ・参加したことがないので不明。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症に罹患した場合の対応について園内に掲示しておりますが、他の対応についてもご家族にお知らせできるよう検討してきます。
<ul style="list-style-type: none"> ・まだ、参加したことがない。 ・参加したことがないので不明。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月に1回、避難訓練を実施しておりますが、その内容をご家族に知っていただけるよう、園内に掲示する等の工夫をしていきたいと思っております。 ・年に1回、警察署の方にご来園いただき、不審者対応の訓練も実施、講評をいただいております。今後も職員全員で取り組んでいきたいと思っております。
<ul style="list-style-type: none"> ・怪我等ですぐに対応してもらったのを覚えています。冷やすことや親への配慮もきちんともらいました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援中に怪我をされた場合には、速やかにご家族に状況説明をさせていただきます。そのようなことがないように、安全に努めてまいります。
<ul style="list-style-type: none"> ・いつも楽しみにしている。 ・先生とのやりとりが楽しいようです。いつもありがとうございます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんとご家族が楽しく安心して通っただけのように工夫していきます。
<ul style="list-style-type: none"> ・いつもありがとうございます。 ・今後ともよろしくお願ひ致します。 	

